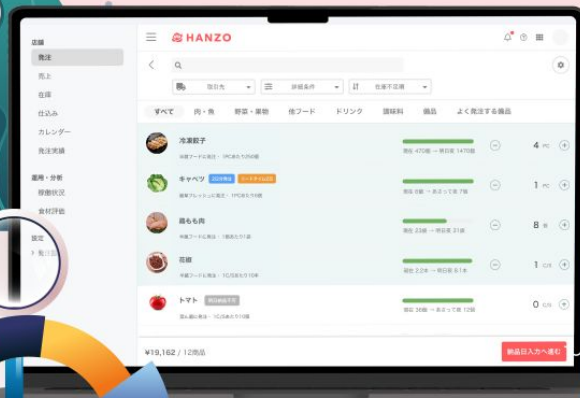


HANZO シリーズ サービス概要資料



CONTENTS

● 会社紹介

● HANZOシリーズ サービス紹介

01 自動発注

02 発注AIアシスト

03 原価分析

04 人件費

● ご検討の進め方

会社紹介

会社概要

会社名 株式会社 Goals

所在地 東京都港区芝 5-3-2 +SHIFT MITA 3F

代表者 代表取締役社長（CEO） 佐崎 傑
代表取締役（COO） 渡邊 真啓

設立 2018年7月9日

事業内容 外食向け業務支援クラウドサービス
HANZO の開発・販売・運用支援



代表取締役社長（CEO）

佐崎 傑（さざき たかし）

2008年にワークスアプリケーションズに入社し、ソフトウェアエンジニア・事業責任者を経験。

同社で各業界リーディングカンパニーのバックエンド業務の改善に携わる中で企業の仕入・製造・販売を司るサプライチェーン領域の課題解決が日本社会を大きく成長させる可能性を感じ、2018年7月にGoalsを創業。

ミッション

食品産業の、 ロスをなくす。

人件費や材料費のロス、食品廃棄のロス、成長機会のロス。
食品産業には、長く課題意識を持っているにも関わらず、
手をつけられていない様々な「ロス」が存在します。

私たちはそうした難題に挑む顧客に寄り添い、
アイデアとテクノロジーで事業の拡大に貢献します。

「食」という産業が、人々の暮らしをさらに彩り続ける未来に向けて。



HANZOシリーズの導入企業

業態を問わず、10店舗から100店舗以上の飲食チェーン様まで、
様々な企業様でご利用いただいております。



サービス紹介

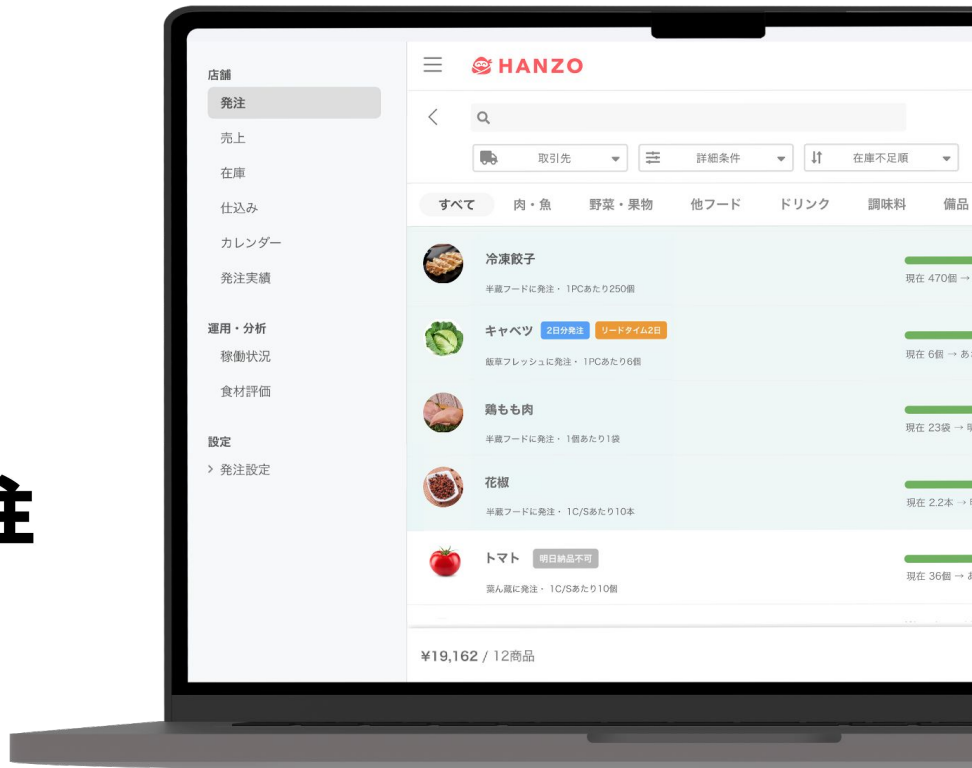
01 自動発注

飲食企業向け

需要予測型
AI自動発注サービス



HANZO 自動発注



発注業務あるある

01

日々多くの時間と労力を奪われる

在庫カウント～需要予測～発注量計算等、アナログ作業に時間を要するピークタイムにも関わらず締め時間に追われ作業を余儀なくされることも

02

特定のスタッフに負荷が集中する

アナログで経験や勘が必要とされる為、社員またはベテランアルバイトしかできない業務に深刻なケースでは休日に発注の為、出勤されることも

03

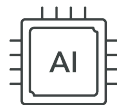
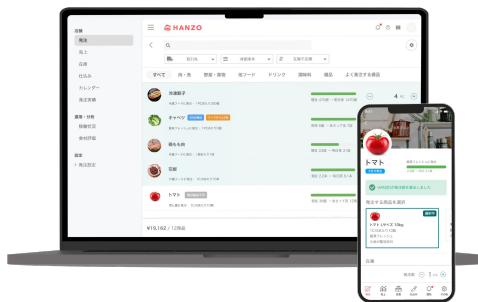
在庫管理の良し悪しに店舗業績が左右される

欠品による機会損失や過剰発注に伴うロス発生による原価率上昇等も発生

HANZO 自動発注とは

AIを搭載した需要予測型の自動発注クラウドサービス

発注を代行し、正しい(品切れ/ロスのない)発注が誰にでもできるようになるプロダクト



AIエンジン
RPAエンジン
※特許出願中

- ✓ AIが売上予測・理論在庫を補正
- ✓ 適正な発注ドラフトを自動作成
- ✓ スマートデバイスで業務が完結
- ✓ 『BtoBプラットフォーム 受発注』(インフォマート社)と自動連携

限られた人材でも効率的な店舗運営



現場負担の軽減



最適な発注で、食材過不足解消・提供食材鮮度の向上に貢献



HANZO 自動発注での発注作業イメージ

発注において「重要且つ難易度の高い (ミスの要因となりうる) 工程」について、
HANZOが精度高く代行します



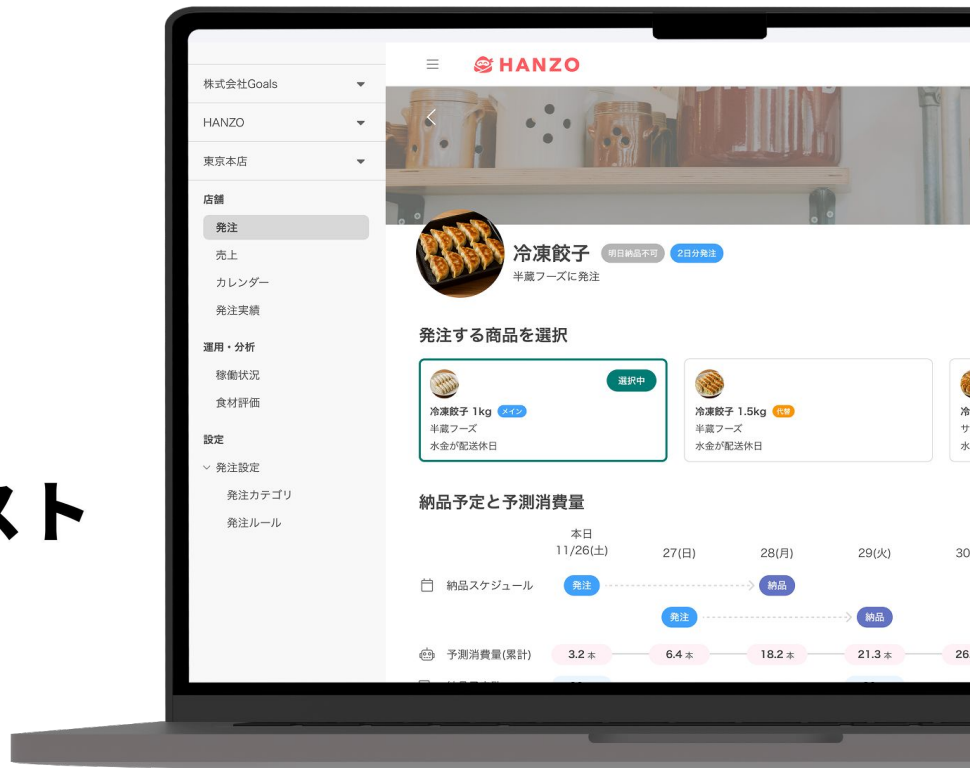
サービス紹介 発注AIアシスト

02

飲食企業向け

AI発注支援サービス

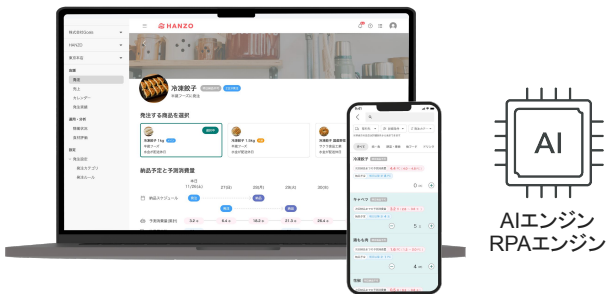
 HANZO 発注AIアシスト



HANZO 発注AIアシストとは

AIを搭載した需要予測型の発注支援クラウドサービス

簡単に迷わず発注できる指標を提供します（予測消費量+納品リードタイム）



- ✓ AIが次回納品までの予測消費量を算出
- ✓ イベント情報も学習して予測に反映
- ✓ 当日発注すべき仕入れ先を表示
- ✓ 『BtoBプラットフォーム 受発注』（インフォマート社）と自動連携

HANZO 発注AIアシストの表示数を参考に、
在庫を確認し発注数量を入力するだけに！

HANZO 発注AIアシストの仕組み

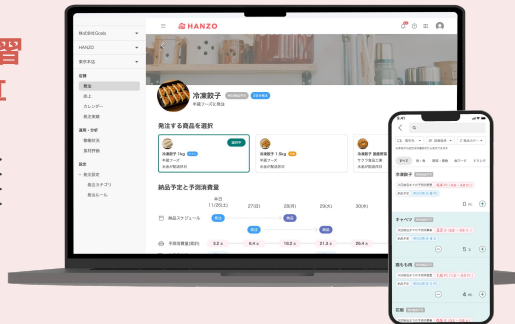
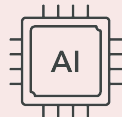
既存の業務システム



自動連携



データの学習
予測・計算



既存の発注システム

発注数の
自動連携



発注管理

既存のシステム・運用を変えることなく、
AIにより発注業務の省力化を実現します

HANZO 発注AIアシストでの発注作業イメージ

発注において重要かつ難易度の高い「予測消費量算出」「納品リードタイム加味」について、HANZOが精度高くアシストします

01

予測消費量
算出



僕が担当
します

02

納品リードタイム
加味



僕が担当
します

03

在庫把握



私が担当
します

04

発注数量決定



私が担当
します

サービス紹介

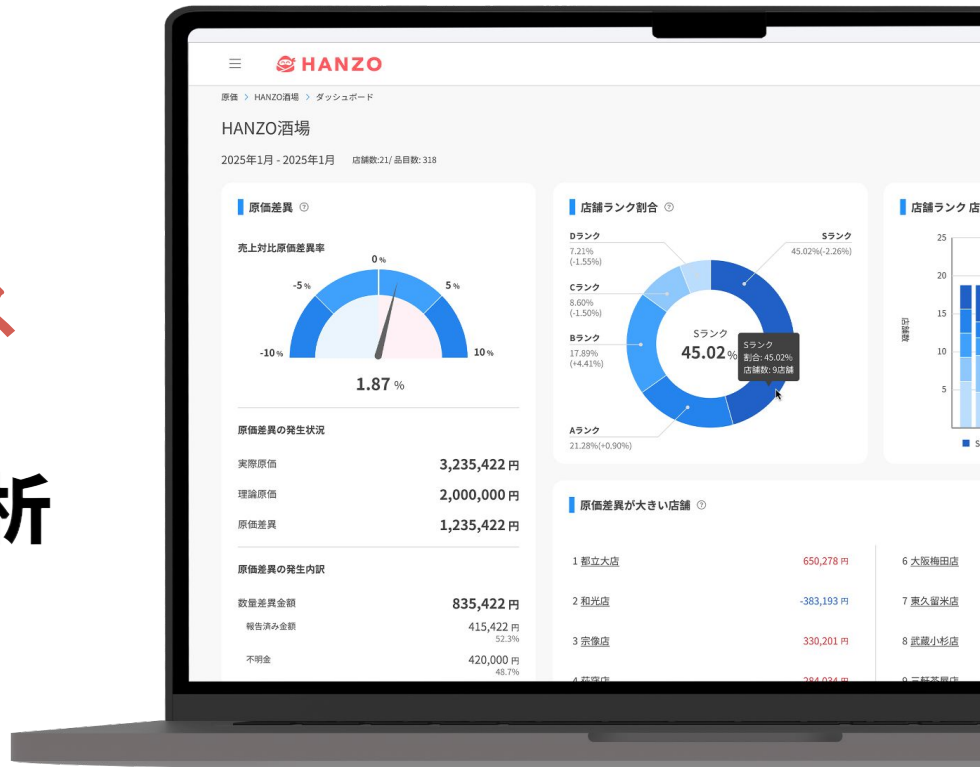
原価分析

03

飲食企業向け

原価差異改善支援サービス

HANZO 原価分析



原価分析において飲食企業が抱える課題

01 食材単位など見たい粒度で見れない

02 複雑な計算やデータ突合が必要

03 人材だと膨大な対応工数が発生



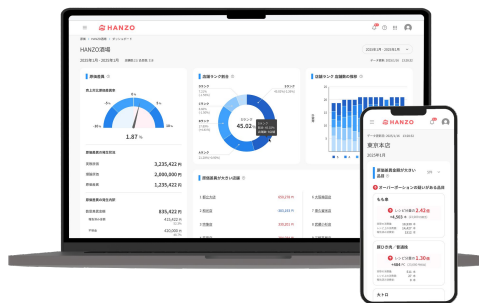
こうした、必要データの集計加工の煩雑さや対応工数により

原価差異の原因がわからず、改善アクションが取れない

— HANZO 原価分析とは

飲食企業向け 原価差異改善支援サービス

原価差異と課題箇所を可視化し、店舗を適切に評価する指標に



- ✓ 理論原価と実原価の差異が簡単にわかる
- ✓ 店舗別 x 品目別粒度で分析して課題箇所を特定可能
- ✓ 正しくマネジメントしている店舗を正しく評価可能
- ✓ 複雑な集計・計算の手間が不要

課題箇所が明確になることにより
的確な改善アクションをとることが可能に！

HANZO 原価分析の導入による改善項目例

01



店舗マネジメントの改善
(評価指標化・改善余地の明確化)

02



オーバーポーションの改善

03



レシピ分量の見直し

04



食品ロスの改善

05



仕入商品や売価の見直し
セントラルキッチンへの導入

06



その他
(賄いルールの見直し・盗難防止)

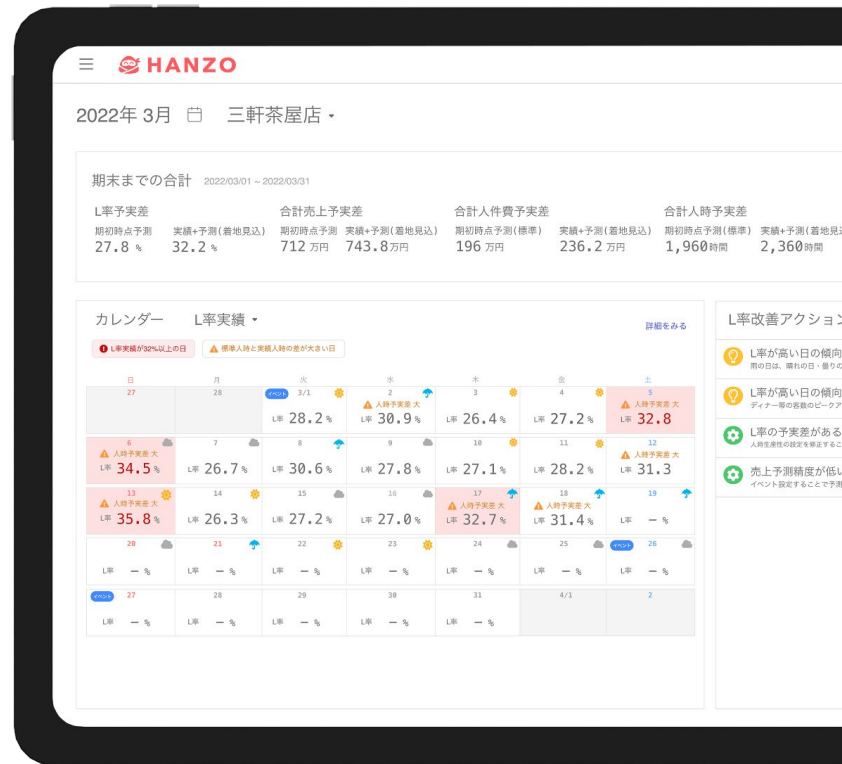
サービス紹介

04 人件費

飲食企業向け

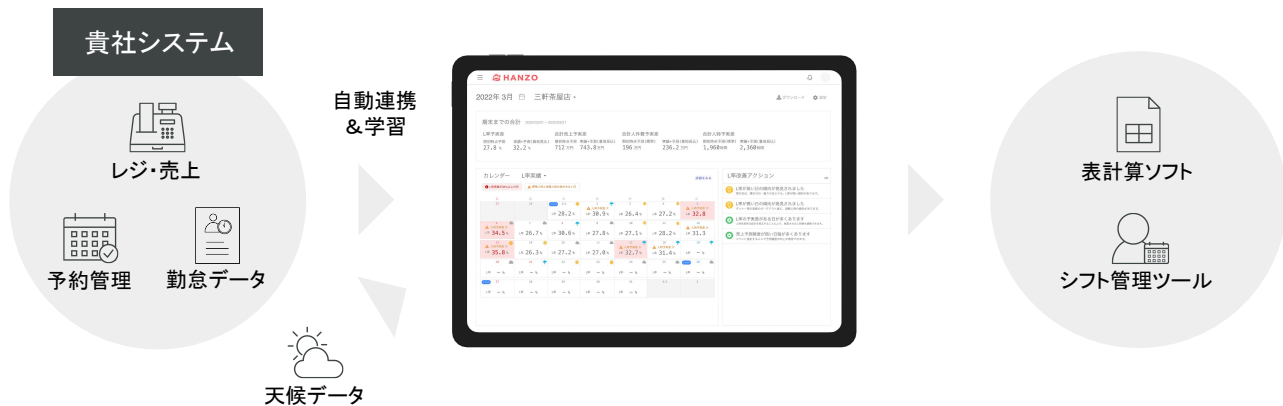
AI需要予測による 人件費適正化サービス

 **HANZO 人件費**



HANZO 人件費とは

優秀な店長クラス水準の売上予測を自動で算出し(当社実績調べ)、
誰でも適正なシフト作成を行えるようになります



需要予測

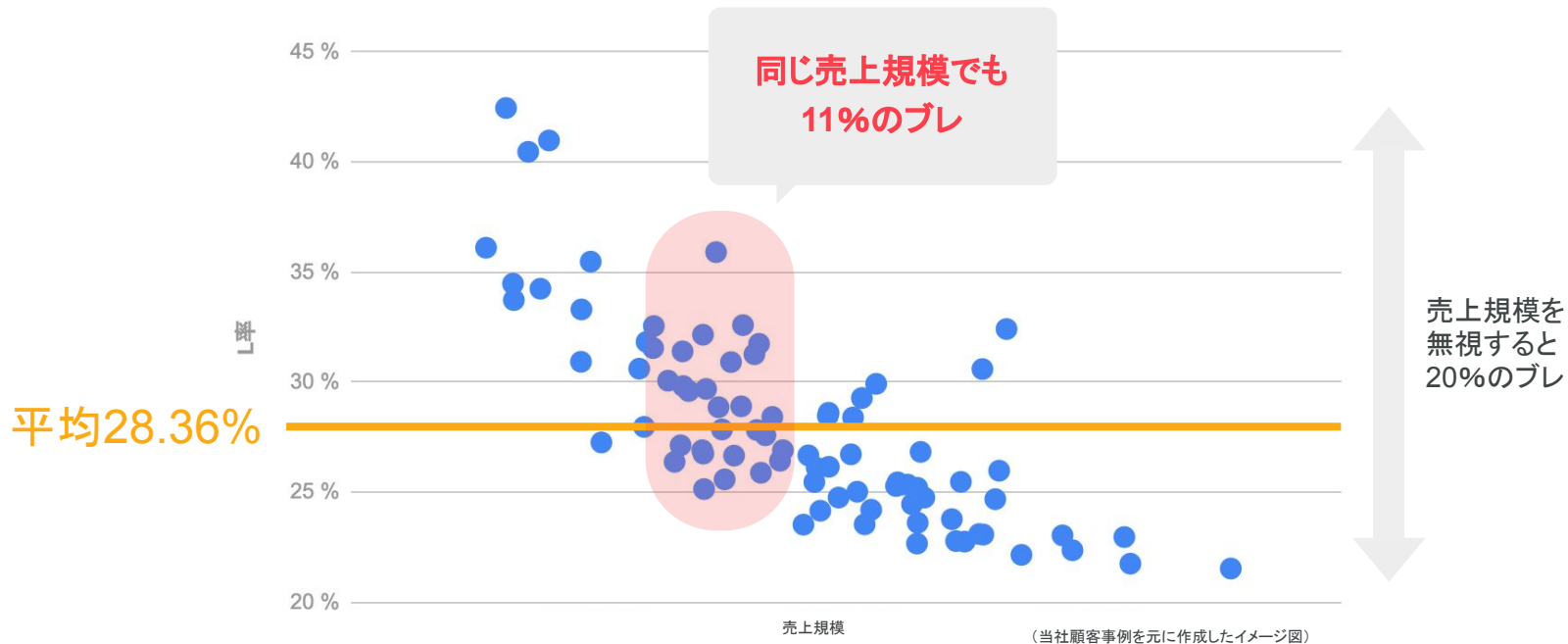
45日先までの売上金額・来客人数の予測を算出(1日、時間帯、1時間単位で算出)

人員数の算出

売上予測をもとに1時間毎の適正シフト人員数を算出

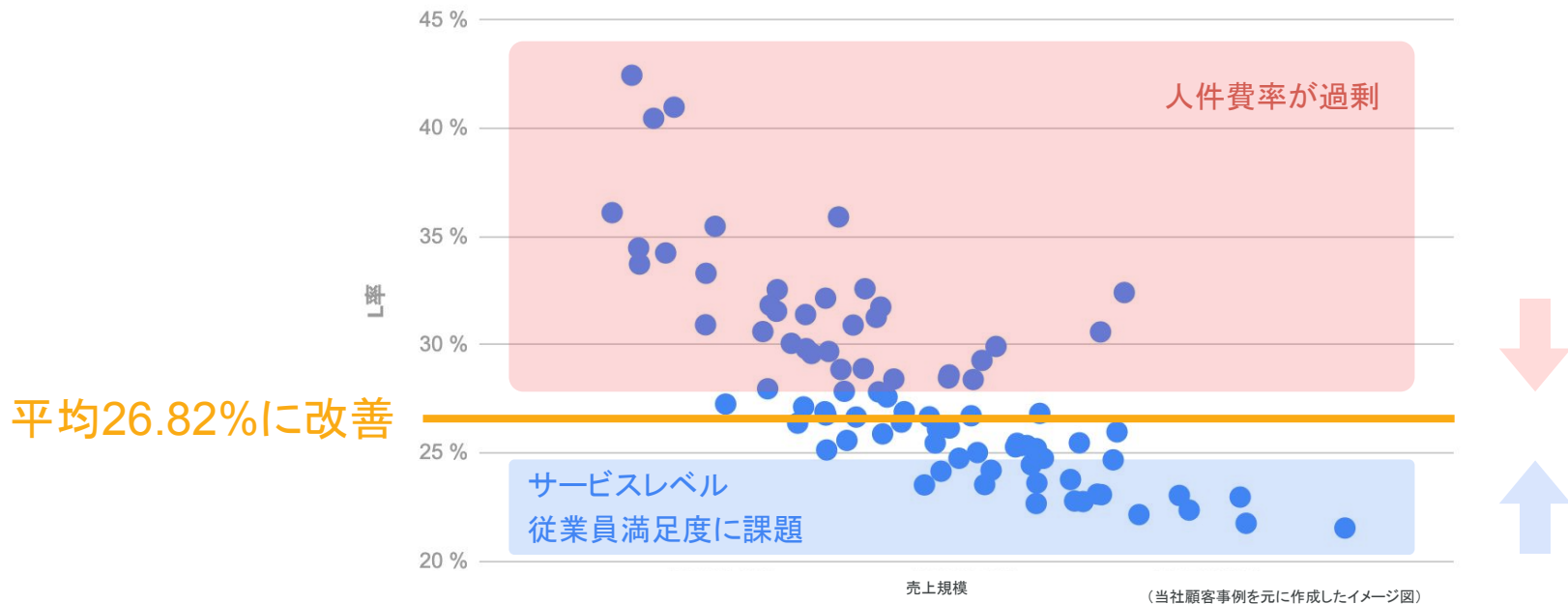
【同一業態店舗】人件費ブレデータ

売上規模が近いゾーンでも11%のブレが発生



人件費率を適正化するポイント

人件費率が過剰なグループにはシフト人員数削減の効果が発生し、
人件費率が低すぎるグループには必要人員数を適正にする効果が発生する。



ご検討の進め方

ご検討の進め方

ご状況を伺い、最適なサービスをご提案いたします。
まずはお気軽にお問い合わせください。



お問い合わせURL

<https://hanzo.goals.co.jp/contact>

